

# MUSEUM NEWS

2024.2 ▶ 2024.3

## アブリュート・チェアーズ

とき・2/17(土)～5/12(日)

ところ・2階展示室

内容・私たちの身近な存在である椅子は、権威の象徴として、記憶の依り代として、あるいは拡張された身体として、様々な意味や象徴性をまっています。アーティストたちは椅子がもつ意味をとらえ、作品を通じて社会の不和や矛盾、個人的な記憶や他者との関係性などを浮かび上がらせてきました。本展覧会では、椅子をめぐる国内外の平面・立体・映像作品約70点を紹介し、現代美術のなかの椅子の機能や含意を読み解きます。

観覧料・一般1300円(1040円)、大高生1040円(830円)

※( )内は20名以上の団体料金

※中学生以下と障害者手帳等をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料

※企画展観覧券(ぐるっとパスを除く)をお持ちの方は、併せてMOMASコレクションもご覧いただけます。

《関連イベント》

○座談会「美術のなかの椅子なるもの」

登壇者・山口恵里子(筑波大学教授)、建皇哲(当館館長)、鶴尾佳奈(愛知県美術館学芸員)、佐伯綾希(当館学芸員)

とき・2/23(金・祝)13:30～16:00(開場13:00)

ところ・2階講堂/定員:80人(当日先着順)/費用:無料

○石田尚志(本展出品作家) パフォーマンス+トーク+上映会

とき・3/10(日)14:30～15:50(開場14:00)

ところ・2階講堂/定員:80人(当日先着順)/費用:無料

○担当学芸員によるギャラリートーク

とき・3/23(土)15:00から30分程度

ところ・2階展示室/費用:企画展観覧料が必要です。

## MOMAS コレクション (収蔵品展)

とき・12/2(土)～2/25(日)

※会期中、一部作品の展示替えがあります。

前期:1/14(日)まで/後期:1/16(火)から

ところ・1階展示室

観覧料・一般200円(120円)、大高生100円(60円)

※( )内は20名以上の団体料金

※中学生以下と障害者手帳等をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料

◇セレクション

クロード・モネ、マルク・シャガール、佐伯祐三 ほか

◇魅惑のリアリズム

倉田弟次郎、上田薫など近現代の画家や彫刻家らによる「リアル」な表現に注目し、その多彩な魅力を紹介します。

《関連イベント》

○サンデー・トーク

内容・学芸員が展示作品から1点を選んで解説します。

費用・MOMASコレクション観覧料が必要です。

とき・2/18(日)15:00～15:30

担当学芸員・佐藤あゆか/作品・小島喜八郎《草 冬》1997年



小島喜八郎《草 冬》1997年

とき・3/2(土)～6/2(日)

ところ・1階展示室

観覧料・一般200円(120円)、大高生100円(60円)

※( )内は20名以上の団体料金

※中学生以下と障害者手帳等をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料

◇セレクション

パブロ・ピカソ ほか

◇チェアーズ - 椅子の美術館

当館が所蔵するデザイン椅子を一挙公開。「椅子の美術館」としての歩みをたどりながらお楽しみください。

◇さいぎんのだまもの

田中保や正木隆など、近年新たに収蔵した作品を紹介します。

《関連イベント》

○サンデー・トーク

内容・学芸員が展示作品から1点を選んで解説します。

費用・MOMASコレクション観覧料が必要です。

とき・3/3(日)15:00～15:30

担当学芸員・篠原優

作品・クロード・モネ《ルエルの眺め》1858年

※本紙記載の展覧会やイベントは、変更・中止となる場合があります。ご来館前に当館ホームページで最新情報をご確認ください。



所在地・〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1  
TEL・048-824-0111 FAX・048-824-0119 代表メール・p240111@pref.saitama.lg.jp  
URL・https://pref.spec.ed.jp/momas/  
開館時間・10:00～17:30(展示室への入場は17:00まで)  
休館日・月曜日(2/12は開館) 入館料・無料 観覧料・上記をご覧ください。

交通・JR京浜東北線 北浦和駅西口より徒歩3分(北浦和公園内)。  
※当館に専用駐車場はありませんが、提携駐車場「タイムズ 埼玉県立近代美術館東」では駐車料金の割引があります。  
お体の不自由な方のご来館には業務用駐車場を提供いたします。  
ただし、台数に限りがありますので、事前にご連絡をお願いします。



## ミュージアム・シアター

◇女性たちの映像表現

マヤ・デレン、出光真子、清原惟の映像作品の上映および清原氏と中西香南子氏によるトークを行います。

とき・3/17(日)13:00～16:30(開場12:30)

3/24(日)12:30～15:50(開場12:00)

ところ・2階講堂/定員:各回80人(当日先着順)/費用:無料  
上映作品・マヤ・デレン「午後の網目」(1943年)、出光真子「加恵、女の子でしょ!」(1996年)、清原惟「わたしたちの家」(2017年)ほか

ゲストによるトーク(24日上映終了後)・清原惟(映画監督・映像作家)×中西香南子(国立映画アーカイブ 特定研究員)

※上映作品・上映時間の詳細は、決まり次第ホームページ等でお知らせします。

## ミュージアム・レクチャー

◇日本の表装文化 古美術から現代絵画まで

東京日本橋で180年続く表具屋「経新堂 稲崎」の稲崎昌仁氏をお招きし、表装の基礎知識のほか、近世から現代まで、幅広い時代の美術作品の表装についてお話いただきます。

とき・3/16(土)14:00～15:30(開場13:30)

ところ・2階講堂/定員:80人(当日先着順)/費用:無料

講師・稲崎昌仁氏(「経新堂 稲崎」表具師)

アート体感ワークショップ

## MOMAS のとびら

全プログラム事前予約制です。  
当館ホームページからお申込みください。

《3月のプログラム》

3月分のお申込みを2/1(木)から受け付けます。

○工房

とき・3/2(土)、3/9(土) 各日13:30～15:00

対象・小学生～大人/費用:500円

《4月のプログラム》

4月分のお申込みを3/1(金)から受け付けます。

○フリープログラム ※事前申込不要

とき・4/6(土)、4/20(土) 各日13:30～15:00

対象・どなたでも/費用:無料

○彫刻あらいぐま

とき・4/27(土) 13:30～15:00

対象・小・中学生+保護者/費用:無料

※開催日が複数あるプログラムは、いずれも同じ内容を実施します。複数の実施日にお申込みいただいても構いませんが、ご参加いただくのはそのうち1日のみとさせていただきます。また、応募が定員以上の場合は抽選とさせていただきます。ご了承ください。

※各プログラムの実施時間等は変更になる可能性があります。詳しくはホームページをご覧ください。

「MOMASのとびら」のページ

<https://pref.spec.ed.jp/momas/MOMASのとびら>



## 一般展示室 (地階)

※日程・内容は変更される場合があります。最新の情報は各主催者へお問い合わせください。

※展示により開室時間(特に最終日の終了時刻)が異なります。

◆1/30(火)～2/4(日)

第47回埼玉国展……………一般展示室1

ラルゲット30周年記念展……………一般展示室2

◆2/7(水)～2/11(日)

令和5年度埼玉県立美術系高等学校作品展・卒業制作展……………一般展示室1～4

◆2/13(火)～2/18(日)

第43回野展……………一般展示室2

◆2/20(火)～2/25(日)

埼玉大学教育学部美術・図画工作分野……………一般展示室2～4

卒業制作展・有志展「彩展」……………一般展示室2～4

◆2/27(火)～3/3(日)

第20回ネーチャーフォト支部写真展……………一般展示室4

◆3/5(火)～3/10(日)

第49回埼玉書道三十人展……………一般展示室1

第13回関口健司展……………一般展示室2

埼玉現展……………一般展示室3・4

◆3/12(火)～3/17(日)

第11回埼玉植物画の会作品展……………一般展示室2

鈴木千賀子の世界展……………一般展示室4

◆3/19(火)～3/24(日)

第8回公募ZEN展……………一般展示室1

第29回彩の国さいたまきりえ展……………一般展示室2

彩の国写真倶楽部写真展……………一般展示室4

◆3/26(火)～3/31(日)

TAKARABUNE2024展……………一般展示室1

第2回白田知恵子 アートキルト個展……………一般展示室3

マノ・デ・アール……………一般展示室4

公募展「みつめて、かんじて、たべてみて! 一作品のみかた・味わいかた」

## 食とアート 想像が現実になる!

美術作品を鑑賞した時、言葉ではうまく伝えられなくても、感じたり考えたりしたことはさまざまな方法で表現できるはず。令和5年度第1回公募展「みつめて、かんじて、たべてみて! 一作品のみかた・味わいかた」では、表現方法として、美術作品を「食(食べ物/料理)」になぞらえて描いてみる、という内容で作品の募集をしました。初めての試みでしたが全部で129点の応募があり、多数のユニークな絵(レシピ)が集まりました。課題作品から色やかたち、作品から感じる雰囲気などを自分なりにかみ砕き表現しています。審査の結果、以下の皆さんが受賞しました。おめでとうございます!

【総合グランプリ】

柳平悠斗さん「色とりどりミルクレープ」

【総合準グランプリ】

岩尾唯美さん「真赤なソファで食べたいリンゴのケーキ」

【小学校グランプリ】

菅原美莉さん「新感覚パフェアイス」

【中学校グランプリ】

大串光桜さん「甘いカラフル風車」

【中学校準グランプリ】

大月香波さん「チョコレートケーキの疑問」

【特別支援学校グランプリ】

北川心結さん「カラフル!? ドーナツ～モネの希望をそえて～」

【特別支援学校準グランプリ】

小島綾音さん、原子悠誠さん、国谷結希さん「海鮮ふりかけ丼」

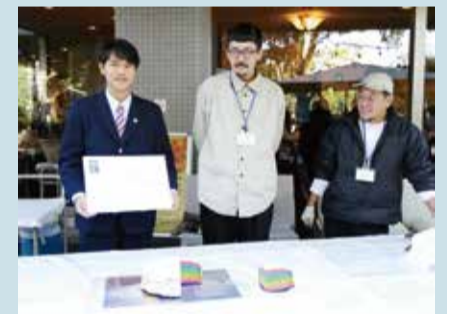
そして今年度は、審査員を務めていただいたアーティスト・ユニット「L PACK」の小田桐奨さんと中島哲也さんにより、総合グランプリに選ばれた柳平悠斗さんの「色とりどりミルクレープ」が創作され、それを試食するイベントを実施することができました。



【総合グランプリ】柳平悠斗さん「色とりどりミルクレープ」

受賞作品が決まってから約1か月、L PACK.のお二人は、柳平さんが課題作品から感じ取ったことや考えたことによりそいながら創作したそうです。表彰式に合わせて開催したイベント当日、登場した実際の「色とりどりミルクレープ」に包丁を入れると、受賞者の皆さんをはじめとする参加者から大きな歓声があがりました。柳平さんがこだわったカラフルな断面もそのまま再現されており、課題作品の田中保《キュビストA》が、まるで画用紙の中から飛び出てきたかのようです。味も見た目の色からは想像がつかないほどクリーミーで優しく、大人も子供もみんなで楽しめる美味しいものに仕上がっていました。

美術作品を鑑賞する際は五感を使って楽しんでください。次年度も課題作品を変えて同じテーマで公募展を開催予定です。皆さんのご応募をお待ちしています。(I.A.)



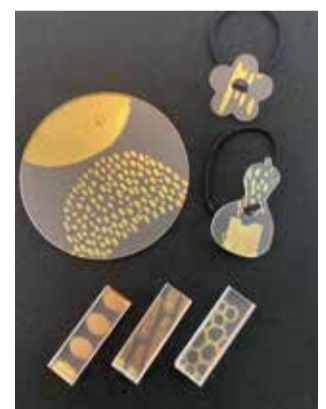
柳平さんとL PACK.のお二人が作ったミルクレープと一緒に

※今回の試食イベントを開催するにあたり、埼玉りそな銀行よりご協賛、埼玉県立近代美術館ファミスよりご協力をいただきました。改めて御礼申し上げます。

## ミュージアム・ショップおすすめ商品

人気のtoumeiより今回は箔(haku)シリーズのご紹介です。手描き風の味わいがある箔押し模様が特徴で、1種類ずつ日本の自然をモチーフにした名前が付いています。それぞれの名前と模様を見比べていただくのも面白いですよ。

コースター、箸置き、髪留めが入荷しています。是非ミュージアム・ショップへお越しください。



【コースター】

サイズ 90mm/材質 アクリル樹脂、箔/価格 880円(税込)

【箸置き】

サイズ 15mm × 46mm/材質 アクリル樹脂、箔/価格 660円(税込)

【髪留め(ヘアゴム)】

サイズ 40mm × 60mm/材質 アクリル樹脂、箔/価格 880円(税込)